

◆手術・治療情報データベース事業（NCD）へのご協力のお願について

当院は、一般社団法人 National Clinical Database(NCD：日本臨床データベース機構)が実施するデータベース事業に参加しています。NCDは、2011年1月にスタートした国内最大規模の手術症例登録システムで、現在5000以上の施設が加入し、年間100万件を超えるデータが登録されています。NCDは、多くの臨床学会が連携し、わが国の医療の現状を把握するために設立された一般社団法人で、日本全国における手術症例の手術・治療情報を登録し、集計分析することで、医療の質の向上に役立て、患者さまに最善の医療を提供し、適正な医療水準を維持することを目指すプロジェクトです。

情報収集の対象は、日常の診療で行われている検査や治療の契機となった診断、手術等の各種治療やその方法等となります。この事業を通じて、患者さまにより適切な医療を提供するための医師の適正配置が検討できるだけでなく、患者さまに最善の医療を提供するための参考となる情報を得ることが可能となります。

登録された情報はNCDにより厳重に管理され、また患者個人を特定できる情報は含まれません。データの公表にあたっては、NCDが承認した情報のみが集計データとして公表されます。登録するデータがどの患者さまのものであるか、特定されることはありません。NCDに登録する際には、患者さまの氏名やカルテ番号等の個人を識別できる情報は登録しませんので、個人情報外部に漏洩することはありません。患者さま個人のプライバシー及び個人情報に関しても厳重な管理を行います。

何卒趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、患者さまの自由な意思により情報提供を拒否することも可能です。拒否することを希望されたことで日常の診療等において患者さまが不利益を被ることは一切ございません。データの提供を希望されない場合は、主治医までお知らせください。詳しくは [NCDのホームページ](#) をご参照ください。